

# みさと 福祉だより

第79号

令和4年  
2月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会  
☎0187-85-2294 FAX0187-85-2291  
印刷・株式会社アイ・クリエイト



六郷小学校の4年生。これから車いす体験や疑似体験を通じて高齢者や障がい者の大変さを学びます。

## 六郷小学校で高齢者疑似体験教室を開催



サポーターと重りと目隠しをして左半身麻痺および視覚に障がいがある方の歩行を疑似体験。

車いす体験では、操作方法だけでなく、乗っている人に恐怖や不安を与えないように声掛けや気配りが必要だということ学びました。



11月10日(水)六郷小学校で高齢者疑似体験教室が行われました。この教室は、子供たちにとっては何気ない動作でも高齢者や障がい者にとってはどのくらい難しいものなのかを疑似体験することにより、要介護者の気持ちを理解し、助け合いの大切さを学習することを目的として開催したものです。

体験者は特殊なサポーターと重りを身に着け、肘の曲げ伸ばしが困難な状態や筋力の衰えを体験。さらにタオルで目隠しをして視覚に障がいのある方の歩行の難しさを体験しました。また、もう一人がサポートする介助者となり、適切な声掛けや歩行介助の仕方を学びました。教室を終え、子供たちからは「目が見えない人はいつもこんなに大変で不安だということが分かった」「介助のときの声掛けの仕方やタイミングが難しかった」「体の不自由な人がいたら助けてあげたい」などの感想が聞かれました。

※「みさと福祉だより」は、赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。

※赤い羽根共同募金の配分金が使われている事業には  がついています。



たくさんのボランティアが集まりました。これから班に分かれて高齢者宅へ向かいます。

この事業は毎年1月から2月にかけて単身老人世帯や高齢者世帯、障がい者世帯など、自力での除雪作業が困難な世帯を対象として2回行っています。

1回目は1月20日(木)に41世

# 一斉除排雪 活動事業



～73世帯を除雪～



帯の除雪を行い、老人クラブや福祉関係者、企業・団体などたくさんの方々から除雪ボランティアとしてご協力をいただきました。

2回目は2月10日(木)に32世帯の除雪を同様に行い、この日もたくさんのボランティアからご協力をいただき、高齢者宅からは感謝の言葉をいただきました。

例年であれば、六郷高校と美郷中学校の生徒さんからもご協力をいただいておりますが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大人のボランティアのみで実施しました。

ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

## 以下のたくさんのボランティアからご協力をいただきました ※敬称略・順不同

- ◇ 美郷町職員労働組合
- ◇ 美郷町民生児童委員協議会
- ◇ 美郷町老人クラブ連合会
- ◇ 美郷町消防団
- ◇ 秋田おばこ農業協同組合
- ◇ 秋田建築労働組合大仙・美郷支部
- ◇ 中央建設国保組合大仙美郷出張所
- ◇ 美郷町千畑建設技能組合
- ◇ 美郷町仙南建設技能組合
- ◇ 美郷町建設業組合
  - ・ はりま建設 (株)
  - ・ 大和建設 (株)
  - ・ (株) マルコ産業
  - ・ (有) 高橋造園土木
  - ・ (株) 小田島工務店
  - ・ 木村建設 (株)
  - ・ シブヤ建設工業 (株)
  - ・ (株) 小貫建設
  - ・ 福田建設 (株)
  - ・ 鶴谷産業 (株)
  - ・ (株) 佐藤土工
  - ・ (株) さいとう建設
  - ・ (株) 秋田県南重機
- ◇ (株) サンスカイ
- ◇ (株) サセイペイント工業
- ◇ イオンスーパーセンター美郷店
- ◇ 特別養護老人ホームロートピア仙南
- ◇ 特別養護老人ホームロートピア緑泉
- ◇ 特別養護老人ホーム真昼荘
- ◇ 後三年鴻声の里
- ◇ (株) KYO 湧水の郷
- ◇ みさとマーク (株)
- ◇ 日立 Astemo 秋田美郷 (株)
- ◇ 東北電力 (株)
- ◇ 六郷運送
- ◇ 秋田県南旭川水系土地改良区
- ◇ 個人ボランティア



高齢者宅の除雪をするボランティア

六郷高校に厚生労働大臣表彰・

「紙ひこうき」に感謝状

1月12日(水)みさと福祉センターで六郷高校に厚生労働大臣表彰、「おはなし『紙ひこうき』」に感謝状をそれぞれ伝達しました。

六郷高校からは佐藤智和校長、福祉科の越後谷育子教諭、2年生福祉部の山崎響苅さんと栗林由佳さん、「おはなし『紙ひこうき』」からは代表の木村とも子さんが出席し、鈴木会長から賞状と記念品がそれぞれ手渡されました。



鈴木会長から表彰状を受け取る六郷高校2年生の山崎響苅さん



「おはなし『紙ひこうき』」代表の木村とも子さん

六郷高校のボランティア活動は34年以上続いており、福祉施設での活動や除雪ボランティアなど、地域活動・社会参加活動の重要性を認識し、長年にわたる福祉の増進に寄与した功績が認められたものです。

「おはなし『紙ひこうき』」は、平成16年から読み聞かせボランティアを開始し、定期的に小学校を訪問して子供たちに本の面白さや素晴らしさを伝えてきました。また、平成

27年からは老人福祉施設や幼稚園の定期訪問を開始するなど活動の場を広げ、現在はメンバー15人で活動しています。代表の木村さんは「メンバーも増え、また本の楽しさを伝えられることが嬉しく、喜んで活動しています」と話していました。



左から六郷高校の佐藤智和校長、山崎響苅さん、栗林由佳さん、越後谷育子教諭

赤い羽根共同募金実績(報告)

令和3年度の募金実績が確定しましたので以下のとおり報告いたします。これらの善意は、来年度の民間社会福祉施設や美郷町社協の事業を進めていくための貴重な財源として有効に活用させていただきます。たくさんのご協力ありがとうございました。

(募金内訳)

・戸別募金	5,419 世帯	5,344,270 円
・法人募金	133 法人	1,061,000 円
・学校募金	5 校	164,698 円
・職域募金	46 件	195,102 円
・イベント募金	2 件	5,230 円
・個人募金	2 件	25,000 円
・募金箱	30 件	85,154 円

募金総額 6,880,454 円

新たに募金をいただいた職場と学校

※敬称略

- ・飯詰駅前郵便局
- ・特別養護老人ホームロートピア仙南
- ・日東光器(株)美郷工場
- ・日立Astemo秋田美郷(株)
- ・六郷郵便局
- ・仙南小学校
- ・千畑小学校
- ・六郷小学校
- ・美郷中学校
- ・六郷高校



## 🌿 オレンジカフェ「せんはた堂」を開催しました 🌿

12月17日（金）みさと福祉センターのデイルームを会場に、オレンジカフェ・せんはた堂を開催しました。これは、気軽にお茶を飲みながら認知症の相談を行ったり、参加者同士の交流をしたりして楽しく過ごす場所です。六郷地区と仙南地区にはこのようなオレンジカフェがありますが、千畑地区にはなかったため、役場地域包括支援センターと共同で開催しました。当日は認知症に関心のある方や地域の方々15名が参加し、情報交換やレクリエーションを楽しみました。



みさと福祉センターのデイルームで開催。  
参加費は100円。



参加者同士の交流や専門職からのアドバイスは心強いものです。

### 🌿 オレンジカフェ「せんはた堂」とは？ 🌿

認知症が心配な方やその家族、認知症に関心のある方または地域住民の方々を対象に、参加者同士が気軽に情報交換ができ、専門職からのアドバイス等も受けられる場です。また、軽い体操やレクリエーションなどで心身ともにリフレッシュしていただくことも目的の一つです。

短い時間でしたが、参加された方からは「こんな場所が欲しかった」「和やかで楽しかった」「専門職の方とお話できて良かった」などの声をいただき、次回開催も検討しています。

興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



体操でリフレッシュ。

お問い合わせ

美郷町役場福祉保健課 ☎ 0187-84-4907  
美郷町社会福祉協議会 ☎ 0187-85-2294

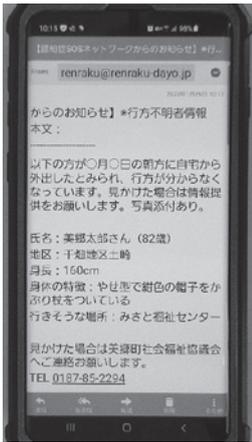
認知症SOSおたすけネットワークシステム

協力員・利用者登録受付中

このシステムは、認知症になっても安心して生活できるよう、地域全体で見守りネットワークを構築し、認知症による徘徊のための方がわからなくなった方ができるだけ早く家族の元へ安全に帰れるようにするためのものです。

登録者が行方不明になった場合、メールやファックスにより登録者の情報（氏名や身体的特徴や顔写真など）を協力員へ一斉送信し、目撃情報の提供を呼びかけます。

平成24年からシステムの稼働を開始し、これまで目撃情報の提供をしてくださった協力員の登録をたくさんいただきましたが、早期発



一斉送信メールの例

見のためには、より多くの協力員が必要であるため、協力員の登録は随時受け付けています。また、認知症による徘徊のおそれがある方の利用登録も随時受け付けていますので、在宅で生活するうえで徘徊が心配な方のご家族など、登録は無料で簡単にできますのでお気軽にご相談ください。



徘徊とは？

認知症の症状の一つです。家を出て途中で自分がどこにいるのか、自分の家がどこなのか分からなくなったり道に迷ってしまうこととです。家に帰れずウロウロしている間に体が衰弱してしまったり、車にひかれそうになったり、時には命に関わることもあります。

協力員の登録はこちらから

右のQRコードを携帯電話で読み取り、そのまま空メール送信すると簡単に協力員登録ができます。(登録用のメールが送られてくるので画面の指示に従ってください) ※登録用のメールが送られてこない場合や、迷惑メール対策による拒否設定をしている場合は【renraku-dayo.jp】を受信できるように設定する必要があります。



食品の寄付を受け付けています

～フードドライブ～

寄付いただきたい食品

- ①未開封のもの
- ②賞味期限が1ヵ月以上先のもの
- ③常温保存が可能なもの (例として以下の食品)
  - 穀類
    - 米 (一昨年前までのもの、玄米でも可)・小麦粉・乾麺
  - 乾物
    - のり・豆・海藻など
  - 菓子類・粉ミルク・離乳食
  - 飲料水
    - ジュース・コーヒー・お茶など
  - インスタント食品・レトルト食品
  - 調味料各種・食用油
    - 醤油・味噌・塩・砂糖・マヨネーズなど

※アルコール類・自家製品(漬物等)・瓶詰の食品は受付できませんのでご注意ください。

美郷町社会福祉協議会では、家庭で使い切れな未使用食品を回収し、生活に困窮している家庭などに寄与する活動(フードドライブ)に協力しています。 これまでもたくさんの食品をご寄付いただき、ありがとうございます。 食品の寄付は今後継続して受け付けておりますので、皆さまからの温かいご支援をよろしくお願いたします。 なお、具体的な品目は左記のとおりとなっております。



米、缶詰、飲料、調味料など、たくさんの食品が寄せられています

## 千畑在宅介護支援センターからのお知らせ

### ～冬はかくれ脱水にご注意を～

#### かくれ脱水とは？

本人も自覚がないうちに体内の水分が奪われ、脱水症の一手手前になっている状態のことを指します。脱水症は、汗を多くかく夏に起こるイメージがありますが、実は冬にも起こる危険性があります。なぜなら、冬は湿度が低く、空気が乾燥しているため水分が奪われやすくなるからです。そのうえ、暖房器具を使うことでさらに乾燥し、汗をかいていないのに体から水分が失われているという状態になりやすいのです。

#### かくれ脱水の簡単なチェック方法

- ・手の甲をつまみ上げ、盛り上がった皮膚がすぐに元に戻らない。
- ・爪を押した後、色が白からピンクに戻るまで3秒以上かかる。
- ・尿の回数がいつもより減っている、または尿の色が濃くなっている。



#### 脱水症にならないための対策

##### ☆こまめに水分を補給する

大量の水分を一気に摂ると、尿として排出されてしまうので少しずつ摂るようにしましょう。起床後、入浴前後、就寝前は特に「ちょこちょこ飲み」を意識すると効果的です。また、喉の渇きを感じる前に飲むようにすると良いでしょう。



##### ☆果物やゼリーで水分を摂る

水分の多い果物を食べるようにすると生活の中で水分を摂りやすいです。水や白湯のみで水分を補おうとするとなかなか難しいので、それ以外でも水分を補うように工夫することが大事になってきます。

##### ☆水分だけでなく塩分も一緒に！

脱水症は、水分と塩分が同時に失われている状態のことを指します。そのため、水分に加えて梅干しや塩昆布、塩飴などの食べ物で適度な塩分を一緒に補給するようにすると効果的です。

##### ☆乾燥を防ぎ、湿度を保ちましょう！

加湿器を使ったり、濡れたタオルを使ったりして湿度を保つことで脱水を防ぐだけでなく、ウイルス対策にもなります。

ひとり一人が笑顔の一日

認知症対応型共同生活介護  
グループホーム  
**やすらぎの家 1号館**

認知症対応型共同生活介護  
グループホーム  
**やすらぎの家 2号館**

TEL.0187-84-1750 FAX.88-8421 (旧:そよかぜ)

美郷町千畑屋字狐塚213-1  
**(有)若竹**  
TEL.0187-84-2887  
FAX.0187-84-2886

介護に(認知症等による)  
お困りの方、お気軽にご連絡ください。

ボイラー・ポンプ・漏水修理・井戸清掃など  
水廻りの修理・リフォーム致します。  
お気軽にご相談ください。

施工例

ポンプ 修理	ボイラー 修理	漏水修繕	井戸清掃
-----------	------------	------	------

水まわりに関する事、なんでもご相談下さい!!

**(有)坂本水道工業** TEL.0182-37-3113  
美郷町金平字長崎155-3 FAX.0182-37-2526

広告主は随時募集しております。



# 六郷高校福祉科通信

## 福祉科の様子

昨年のお雪には届きませんが、毎日の雪寄せにご苦労されていると思います。暦では春とはいえ、底冷えのする厳しい寒さが続いています。

一月三十日(日)福祉科三年生は「介護福祉士国家試験」に臨みました。新型コロナウイルスの影響で様々な制限がありました。おかげさまで国家試験までたどり着くことができました。実習施設を始め、御理解と御支援をくださった地域の皆さまに感謝いたします。

## 厚生労働大臣表賞受賞

これまで継続して行ってきたボランティア活動が認められ、大変名誉な賞をいただくことができました。福祉部だけではなく生徒会や教養部を始め、除雪ボランティアや町内清掃など学校全体で取り組んできた成果です。現在は新型コロナウイルス感染症予防のため活発な活動はできませんが、終息することを願い、六郷高校福祉科創設以来掲げてきた「優しさという力」を示しながら今後も取り組んでいきたいと思っております。



◇福祉科を希望する一年生は十月から専門科目の勉強が始まりました。紙おむつの実体験は冬休みの課題でした。実際に装着してその感想を発表しました。ほとんどの人が違和感を感じ、長時間の装着はできなかったようです。  
「利用者を知る」「利用者の立場になってみる」という点で介護実習の授業に向けてのよい体験となりました。  
◇二年生福祉科は、「コミュニケーション技術」の中で「手話」を学びます。外部講師を招いての授業ですが、興味関心の高い生徒が多く先生とのやり取りから笑い声も聞こえてきました。名前から教えていただき、簡単な日常会話も覚えられました。施設先では手話で会話をする利用者さんもあります。どのような状況でもコミュニケーションの大切さを再認識した授業でした。



## 福祉科で学んで

福祉科三年生から後輩へ

- ◇国家試験では1点の差で悔しい思いをすることがないよう、普段の勉強を大切にしてください。  
(小田嶋葉史)
- ◇学んだことを活かして本番は焦らず、落ちついて臨んでください。  
(雲然 史桜)
- ◇自分の夢を叶えるため頑張ることができました。家族や先生、友達の後押しにも支えられました。  
(郡山 美咲)
- ◇国家試験合格を目指して、クラス全員で支え合って一緒に最後まで頑張ることができてよかったです。  
(小松 幸弘)
- ◇不安を自信に変えるのは勉強しかありません。勉強第一です。  
(根田 陽平)
- ◇勉強はもちろんですが、健康な状態で試験に臨めるよう体調管理も忘れずに心掛けてください。  
(相模明日香)
- ◇これまで勉強してきたことは決して無駄ではありません。国家試験でその実力を発揮してください。  
(高橋 心晴)
- ◇授業も模擬試験も振り返りが大切だと実感しました。  
(高橋茉莉姫)
- ◇遠距離通学を支えてくれた両親や祖父母への感謝の気持ちを忘れずにこれから頑張りたいと思います。  
(芳賀 凜音)
- ◇もっと勉強していたらよかったと反省しています。最後に後悔しないように勉強してください。  
(渡部 紫乃)

## 今年一年を振り返って



宣誓式



二年生校内実習



小学生福祉体験学習



学校園



まめだ屋の清掃活動



クリスマスカード作成

六郷高校の卒業式は三月二日に行われます。福祉科卒業生は今年度卒業予定の十七期生を加えると四一六名を数えます。  
これまでお世話になった方への感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思っております。  
ありがとうございました。

